



田辺工業高等学校 マンスリータイムズ

ものづくりは人づくり

2020年9月

スタディサブリ講習会



新型コロナウイルス感染拡大の状況下で本校では教育活動の対応に向けてスタディサブリの導入をいたします。9月30日金曜日の放課後に全ての先生方が活用できるようにリクルート福岡さんのご協力を得て、現職教育としてログイン方法から活用法までの内容で講習会を開催しました。講義ではIDやパスワードを確認し、各自ログインを行い、動画の活用方法や生徒との連絡方法などの説明を受けました。講義の内容は登校できない状況でも課題の授受や連絡などが円滑に行えるようにするものでした。先生方は来たる第3波や今後の感染状況に備えて準備に励んでいます。

面接練習始まる！



9月24日(木)、28日(月)に校内面接指導を行いました。放課後に全職員が模擬面接官となり、3年生の皆さんは緊張の面持ちで会場に向かい、指導を受けました。また、9月29日(木)、30日(金)の2日をかけて南紀サポートステーションの皆さんに面接練習を行っていただきました。入室や礼の仕方など基本的な事から質問についての対応の仕方など細かくご指導していただきました。採用試験は10月16日(金)からスタートします。3年生の皆さんはしっかり準備をして頑張ってください。

F M田辺に出演中！



F M田辺の4時からハイスクール！4時スク！に出演中の情報システム科3年砂野琉唯さんにお話を聞きました。「出演の話があったときは不安でしたが、やってみたかったので引き受けました。実際に出演して緊張で全然話が出来ず、機材を操作する手も震えていました。でも、今週の出来事などの話す準備をして、今では楽しく話すことが出来るようになりました。言葉遣いや丁寧な言い方、話を止めないようにする事に気を付けて話をしています。田辺工業の話題に触れるとたくさんのコメントが寄せられます。田辺工業に女子生徒が増えるように思いを込めて出演しています。4時スクを聴いて下さい。」生徒の皆さんが頑張っていますので、是非、4時からスクールをお聴き下さい。 木曜日16:00 FM88.5kHz FM田辺

図書館タイム

田辺工業高校の図書館は、本を読んだり勉強したりする場所以外で、生徒たちが集って自分たちの時間を楽しむことができる空間です。昨年からはじめたTRPG(テーブルトークロールプレイングゲーム)は、生徒の希望で始まりました。今年は、コロナの影響を受けて9月中旬に初のプレイゲーム。ゲーム途中でタイムオーバーとなり、2回目のゲーム日が決定して解散。こうして日常が少しずつ戻り、生徒たちの笑いが絶えない放課後の図書館タイム。静かで落ち着いた空間は図書館らしくて良いですが、元気な高校生の笑いが溢れた図書館もなかなか良いものです。



主な行事

10月 4日(日)	電気工事士(筆記)
5日(月)	就職書類発送開始 中間審査 ~8日(木)
16日(金)	就職試験開始
24日(土)	中学生体験学習
25日(日)	危険物取扱者試験
26日(月)	振替休日

上記の記事も含め田辺工業高校の今の様子をホームページに掲載しております。ぜひご覧ください。

ホームページアドレス <https://www.tanabe-th.wakayama-c.ed.jp/>

〒646-0021 和歌山県田辺市あけぼの51番1号 (TEL)0739-22-3983 (FAX)0739-22-9920



き もと さん ぎょうかぶ しき がい しゃ

木本産業株式会社

代表者 代表取締役 白川 達規

所在地 有田市野187-1

電話番号 0737(82)5285

URL <http://www.kimoto-industry.co.jp/>

経営理念 生活の基礎であり、希望の持てる、地域とともに歩む安定企業

社訓 安全と確かな技術でお客様の信頼に応える

会社概要

1958年（昭和33年）の創業以来、各種タンク建設事業、物流システム事業、土木建設事業、各種メンテナンス事業他の「ものづくりとサービス」を通じ、お客様の満足創造し続ける企業として新たな時代の変化を鋭敏に受け止め、自らの変革に挑戦して参りました。

2013年11月には各種タンク建設事業、メンテナンス事業を中心にクリーンエネルギー事業も拡大しながら、「安全と確かな技術でお客様の信頼に応える」を基本方針に更なる企業価値を高める努力を重ねています。

事業内容 各種タンク建設・メンテナンス事業、クリーンエネルギー事業

設立年 1958年（昭和33年）

社員構成 従業員数110名（男性103名 女性7名 平均年齢40歳）

仕事内容 工場での鋼材の切断・溶接、現場での溶接、重機操作等



溶接



鉄板の切断

会社の特徴

木本産業株式会社は、常にお客様のニーズにお応えするため、ハイテク技術、熟練の職人技、重機設備の充実など様々なテイストを大切にした技術集団への特化を目指しています。